

第 1 回備前市振興計画審議会の振り返り

(1) 第 1 回審議会での主な意見等（後期基本計画の策定で十分意識）

- 産婦人科等医療を含む子育て環境
- 高齢者・障がい者福祉の充実
- 海運業の振興や雇用を確保する企業誘致
- 起業支援における市と企業のタイアップ
- 観光面での開発
- 住宅確保や空き家活用を含む定住施策
- 防災を含む地域における自治会の役割
- 既存 6 政策以外の 7 つ目の政策
- 市民と行政の共同プロジェクト

① 第 1 回審議会概要（資料 2）は、市長出席の部課長会議で共有済み

② 令和 7 年度予算では、上記意見等を踏まえつつ

- これまでの 18 歳までの医療費無償化、こども園・小中学校の給食費及び教材費無償化等に加えて、新たに妊産婦の初回受診料や無痛分娩の助成
- 高齢者のシニアカー購入、補聴器購入、住宅改造、踏み間違い急発進抑制装置整備への助成
- 工場建設や設備投資、市民雇用等に対する企業誘致奨励金
- 事業者と連携した市内従業員の奨学金返還の支援
- 西片上駅舎の改修と合わせて、北前船観光船や新しい美術館を活用した魅力発信の取組
- 住宅リフォームの助成や子育て世帯向けの宅地造成等を要求している。

③ 来年度は、少子化対策を全庁的な視点から探るために、部局横断的なチームを編成し、県の事業を活用しながら、検討を進める。

(2) 備前市における転入者と転出者へのアンケート（資料 3）